

<別紙1>

第三者評価結果報告書

①第三者評価機関名

株式会社フィールズ

②施設・事業所情報

名称：鎌倉市立岡本保育園	種別：認可保育所
代表者氏名：三富佳代	定員（利用人数）：100 名 （利用者： 96 名）
所在地：〒247-0072 鎌倉市岡本2-21-19	
TEL：0467-45-2212	
ホームページ： https://www.city.kamakura.kanagawa.jp/annai/shisetsu/39_okamoto_ns.htm	
【施設・事業所の概要】	
開設年月日：1980年4月1日	
経営法人・設置主体（法人名等）：鎌倉市	
職員数	常勤職員： 16名 非常勤職員： 26名
専門職員	（専門職の名称） 名
	保育士：30名
施設・設備の概要	（居室数）保育室：7、ホール：1、休憩室：2、調乳室：2
	（設備等）給湯室：1、事務室：1、トイレ：7、給食室：1、倉庫：2

③理念・基本方針

理念： 「乳幼児の最善の利益を基本として、保育と子育て支援を行う」

基本方針：

「子どもを理解し十分受け入れて心の安定を図り、大人との信頼関係を築く」

「生活や遊びを通して保護者と子育ての楽しさを共有し支援する」

「子どもが安心できる環境の中で、生活の基本を身に付け、心身の成長を保育者とともに図る」

④施設・事業所の特徴的な取組

玉縄地域に位置し、正面にフラワーセンター、近隣に神社や公園がある閑静な住宅地内の恵まれた自然環境の中にあります。

自然の中でのびのびとあそび、友達との関わりを大切にしながら、「心身共に健康な子ども」の育成を目指し、一人ひとりを大切に保育しています。
戸外遊びでは地理条件を活かし、散歩を多く取り入れています。

新年会では、地域の老人会の方と一緒に、こま回しや羽根つき、かるたなど日本の伝統的な遊びをし、伝承を大切にしています。

地域広場「なかよし広場」を定期的を開催し、地域の親子と交流する機会を持ち、子育て相談も受けています。一時預かり保育を実施しています。

⑤第三者評価の受審状況

評価実施期間	令和2年9月2日（契約日） ～ 令和3年3月29日（評価結果確定日）
受審回数（前回の受審時期）	3回（前回：平成28年度）

⑥総評

◇特に評価の高い点

1)自然環境を生かした保育

園は鎌倉市が運営する5ヶ所の市立保育園の1つです。鎌倉市内でも近くに里山もあり自然が多い地域です。戸外遊びの中ではこの地理条件を活かし散歩を多く取り入れた保育が行われています。近くの公園への散歩だけではなく幼児組は山への散歩も多く行っており5歳児は1時間近く歩く事も出来るようになってきました。また竹馬やこま回し等の伝承遊びも取り入れ丈夫な体作りを行っています。このように自然環境を生かした保育が行われています。

2)保育環境の整備と工夫

新園舎になり6年目で園内は明るく木のぬくもりを感じさせる保育環境になっています。その中で随所に安全への配慮がみられ戸の開閉部分のゴムパッキンをはじめ、室内や園庭の砂場でも鋭角な角部分に安全クッションを巻き付ける等、危険につながりそうな箇所への安全整備を行っています。保育室内でも落ち着けるコーナー作りに畳シートや牛乳パックを活用した遊びコーナーを作るなど保育環境への安全配慮、工夫が随所になされています。

3)法令遵守の職員への徹底

毎年鎌倉市の行政経営部コンプライアンス課が職員向けのコンプライアンス研修を実施しています。職員は受講し、公務員としての規定に則り業務を行うよう理解を深めています。年度末の運営準備会議の中で公立保育園の職員としてのあるべき姿を確認し合っています。「全国保育士会倫理綱領」を事務室に掲示し、職員への倫理観の意識を高めています。職員の不祥事などの事例が「コンプライアンス推進ニュース」として鎌倉市からメール配信されます。職員へ回覧して法令遵守の徹底を図っています。

◇改善を求められる点

1)保育園の理念の更なる周知

理念は鎌倉市立保育園5園共通です。全体的な計画に理念、基本方針を明記し、園内に掲示して保護者などに周知しています。クラス別懇談会では園長が担任から保護者に説明しています。「鎌倉市の公立保育園」「保育園のしおり」などの冊子やホームページ、「かまくら子育てナビきらきら」には園の情報提供はしていますが、理念は掲載されていません。利用者調査でも理念を知っていると回答した保護者は50%以下でした。今後は園の情報と共に理念も掲載し、広く周知されることが期待されます。

2)特徴を更にPRした保育園づくり

鎌倉市の公立保育園5園共通の「鎌倉市の公立保育園」のしおりが鎌倉市保育課より発行されています。併せて「岡本保育園のしおり」として当園発行の案内を記したしおりがあります。公立保育園としての共通の内容が主になっていますが園独自の特徴も記されています。公立園として共通性もありますが、玉縄地区の特性を活かしたより具体的な保育内容や特徴的な保育など、岡本保育園ならではの保育のPRを行い、地域に根差した保育園づくりに期待します。

⑦第三者評価結果に対する施設・事業所のコメント

今回、第三者評価の受審にあたり、各評価項目の判断を全職員で手分けして、話し合いながら作成しました。これらの作業をとおして、あらためて職員全員が園の基本方針や様々な役割等を確認することができ、有意義なものでありました。

⑧第三者評価結果

別紙2のとおり